

(2面から続く)

務所や区立美術館に広げるほか、さらなる導入対象の拡大に努めていく。

【質 問】郵送や窓口で申請を受け付けている口座振替について、今後すべてWeb口座振替にすることは可能なのか。見解は。

【区 長】まずは、7年度に予定している保険料などでの利用率向上を図るとともに、運用実績やニーズを踏まえ、対象範囲の拡大を図っていく。

基本目標Ⅱ「いきいきがやぐ元気なまち」について問う

【質 問】带状疱疹ワクチンの定期接種化について、7年度は65歳以上全員を対象とし、周知すべき。

【区 長】定期接種の対象者には予診票を個別に送付し、対象でない方には医療機関でも相談に応じてもらうよう協力をお願いしていく。7年度については、任意接種助成の対象拡大を柔軟に検討する必要があると考えている。

【質 問】いたばしPayの専用チャージ機をすべての地域センターに設置することを求める。見解は。

【区 長】区が設置・管理するには調整すべき課題がある。他のキャッシュレス決済サービスでは、銀行口座からのチャージも可能であることから、その導入について検討し、利便性を高めていく。

(仮称)板橋区環境基本計画2035の策定について問う

【質 問】策定においては、災害対策や健康・福祉対策、教育施策などとの連携・活用が重要と考える。見解は。

【区 長】環境以外の分野との関わりを深め、環境・経済

・社会の統合的課題解決につながっていくことが重要と認識している。分野を超えた連携が図れるよう、環境施策の構築に取り組んでいく。

【質 問】区民や企業、大学などと連携し、一層の環境施策・基本計画となるよう取組みを求める。見解は。

【区 長】多様な主体との連携のあり方を検討し、施策の効果を高めていく。

【質 問】友好自治体への太陽光・小水力発電設備の設置などをはじめ、区内事業者と友好自治体の事業者とのPPA契約のマッチング支援による再エネの導入を。

【区 長】友好自治体との新たな取組みの可能性や他自治体の事例を研究し、連携の拡大につなげていく。

路面下空洞調査について問う

【質 問】6年度から8年度に実施予定の路面下空洞調査を前倒しで実施することを強く求める。見解は。

【区 長】埼玉県八潮市の事故を受け、危険個所の早期発見について、改めて重要性を認識したところであり、調査の前倒しも含め検討していく。

公共施設ファシリティマネジメントの推進について問う

【質 問】旧保健所跡地の活用について、隣接する公共施設との複合化を視野に入れた検討も必要と考える。見解は。

【区 長】コミュニティの活性化や財政負担の軽減、サービスの質の向上などの視点を

【質 問】旧中央図書館跡地の活用について、自転車駐車場や図書返却ポストの設置を要望しているが、活用方針と今後のスケジュールを伺う。



おなだか勝

(民主クラブ)



予算編成について問う

【質 問】キャッシュレス決済推進事業やプレミアム付商品券事業以外に、独自財源で物価高対策を予算に盛り込んでいるか。

【区 長】公衆浴場への支援や私立幼稚園等入園料補助金の増額など、独自財源で物価高対策を盛り込んでいる。7年度も、さらなる独自施策の検討も進め、機動的な補正予算を編成していく。

【質 問】施設使用料の値上げが決定しているが、できる限り区民負担を増やすような施策は今後控えるべき。

【区 長】今後も、行財政改革を着実に推進しながら、で

【区 長】8年度に整備構想・整備計画の策定、9年度以降に設計・工事というスケジュールで進める予定である。これまでの意見・要望を十分踏まえるとともに、広く意見を伺う機会を設けながら検討を進めていく。

【質 問】旧板橋四中の跡地活用について、民間との連携や旧板橋三小跡地活用との連携も重要と考える。見解は。

【区 長】整備構想・整備計画の策定にあたっては、効率的な維持管理や運営など、民間との連携も視野に検討を進めていく。また、地域課題などを効果的に解決するためにも、旧板橋三小跡地の今後の活用と一体的に検討していく。

※以上のほか、次期板橋区基本構想・基本計画策定方針について質問があった

きる限り、区民に負担をかけない区政経営に努めていく。

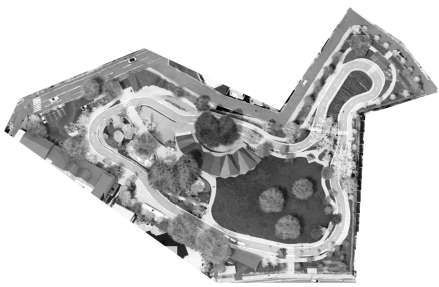
板橋公園について問う

【質 問】老朽化している管理棟は、どのような改築を考えているか。また、コミュニティホールとの使い分けは。

【区 長】パークセンターには、管理事務所や利用者の休憩スペース、授乳室などを設置する予定である。コミュニティホールには、集会所機能に加え、地域イベントなどに活用できるコミュニティルームなどを設置する予定である。

【質 問】中央広場は、イベントスペースとして団体貸切なども可能となるのか。また、その際の管理運営体制の構築は予定されているのか伺う。

【区 長】他の公園と同様に、広く貸し出すことを想定している。管理運営体制は、事業者と協議して決定していく。



板橋公園再整備 (鳥観図)

いたばしの教育について問う

【質 問】他自治体の取組みを参考に、区立小学校における早朝の居場所提供の試行実施を検討すべき。

【教育長】児童の登校状況の

実態や国・都の動向を踏まえ、他自治体の取組みも参考に、様々な課題への対応を検討していく。

【質 問】不登校児童・生徒が増加傾向にある。障壁になっ

【教育長】不登校対応ガイドラインを作成し、学校の取組みを支援している。原因の解明を含めた早期発見・早期支援に取り組んでいく。

【質 問】様々な理由で不登校に至った子どもに対し、個々に適切と思えるメニューを提供すべきであるが、リモート授業や別教室での個別指導など、それぞれ適切に行われているか伺う。

【教育長】小中学校では支援方針などを検討するための校内委員会を開催し、スクールカウンセラーなどが、適切な支援の方策などを助言している。児童・生徒や家庭に寄り添い、一人ひとりに応じた支援の実現をめざしている。

交通対策について問う

【質 問】ナンバープレート付き電動キックボードとモペットの通行区分違反及び速度超過違反の取締強化や、交通ルールを理解していない外国人への免許交付について、警察に対し強く申入れすべき。

【区 長】通行区分違反などの取締強化や外国人に対する免許交付についての要望は警察に伝える。区としても、警察の取締りと連動した、多様な周知に取り組んでいく。

【質 問】東新町・小茂根地域から小竹向原駅やときわ台駅をつなぐ交通手段として、グリーンスローモビリティの導入を検討すべき。



荒川 なお

(共産党)



住まいは人権の立場で

【質 問】民間賃貸住宅の家賃助成制度の創設や住宅への入居差別の禁止などについて、認識を伺う。

【区 長】住宅にお困りの方に対して、区居住支援協議会では、住宅の確保を円滑に行えるよう、適切に居住支援サービスの情報提供などを行っている。

【質 問】若者やファミリー世帯に対して、家賃助成を実施すべき。

【区 長】行財政改革の公益性の観点から、原則として現金給付型の支給は行わない考えを維持してきたところであり、現在実施は考えていない。

【質 問】公営住宅の新規建設や建替え時の増設などを行うべき。

【区 長】最寄り駅への移動の改善のため、グリーンスローモビリティも含めた新たな交通手段を引き続き検討する。

公契約条例制定に向けて

【質 問】23区の過半数が制定している公契約条例について、制定を前向きに検討するのであれば、その決意を伺う。

【区 長】公共工事などの品質確保と公契約における労働環境の向上に向け、事業者団体などと、より具体的な意見交換を行い、条例のあり方を含めた検討を進めていく。

※以上のほか、建設費上振れに再開発や公共施設整備は対応できるか、ごみの出し方について質問があった

【区 長】都は都営住宅について、現在あるストックを最大限活用していく考えを示している。区では順次、区営住宅の建替えを進めており、供給戸数は現状のとおり維持していく考えである。



【質 問】公営住宅において、入居者それぞれの実態に合わせられるよう、使用承継の条件を拡大すべき。

【区 長】区営住宅は公募が原則であるため、同一の親族が居住し続けることは、公平性を損なう恐れがある。限られた区営住宅を適切に運用する必要があるので、使用承継の要件は今後も維持していく。

一人も取り残さない災害対策について問う

【質 問】災害弱者を一人も取り残さない災害対策を進めるために、個別避難計画を作成する体制を強化すべき。

【区 長】1年間の業務量に基づき、適正な職員配置を行っていくとともに、関係各部の組織横断的な連携により、体制の強化を図っていく。

【質 問】被害を未然に防ぐために、地震発生時も個別避

難計画の対象とすることを求める。見解は。

【区 長】9年度以降に、関係各部で構成する要配慮者支援検討委員会で、個別避難計画の対象範囲を含めて審議し、その結果などを踏まえ、総合的に決定していく方針である。

【質 問】避難行動要支援者名簿の登録対象を広げるべき。

【区 長】基準に当てはまらない場合であっても、「一人では避難することが特に困難な方」であることが確認できた場合は適宜名簿に登録している。今後も、個々の状況を適切に把握し、円滑な避難行動ができるよう努めていく。

【質 問】国の施策が本気で被災者の生活を支援していく立場をとっていないと考える。災害対策における国の責任がどこにあると考えるか。

【区 長】国の責任に言及することは控えるが、現在、災害対策基本法と災害救助法の改正の動きがあるため、能登半島地震の教訓も反映されると考えており、その内容を注視していく。

「政治とカネ」に関わる区長の政治姿勢について問う

【質 問】都議会自民党の裏金問題について、真相を明らかにするよう、当事者に求めるべき。

【区 長】政治資金の取扱いは、政治資金規正法に基づき、適切に対応すべきものであると考えているが、お示しの個別具体的な件に關して、何らかの行動を起こす考えはない。※以上のほか、区政経営と予算編成方針、「物価高騰から区民の暮らしを守り、中小企業支援を」、気候危機対策の強化を、子どもへの支援について質問があった